令和４年度

春休みのしおり

つくばみらい市立伊奈中学校

２年	組	番	名前

春休みの学習内容一覧

教　科	学　習　内　容	ア　ド　バ　イ　ス
※教科ごとの春休みの宿題は特にありません。 ２年生の学習内容のまとめをして、３年生の学習への準備をしましょう。		

家庭学習の記録

月	日	曜	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	反　省
3	25	土																	A B C
3	26	日																	A B C
3	27	月																	A B C
3	28	火																	A B C
3	29	水																	A B C
3	30	木																	A B C
3	31	金																	A B C
4	1	土																	A B C
4	2	日																	A B C
4	3	月																	A B C
4	4	火																	A B C
4	5	水																	A B C
4	6	木																	A B C
4	7	金																	A B C
4	8	土																	A B C
4	9	日																	A B C

「家庭学習の記録」記入のしかた

月	日	曜	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	反　省
3	25	土		部　活					英語		塾				数学	漢字			Ⓐ B C
3	26	日		塾															A Ⓑ C
3	27	月		理科		社会			国語		数学								Ⓐ B C

記入について
①部活動・塾・家庭学習の様子を大まかでよいから記入する。色分けをしてもよい。
②家庭学習に関しては、何をしたか（英語・数学・作文など）を記入する。
③反省に関して
　Ａ－計画以上（自主学習の時間を長く行った）に生活できた
　Ｂ－計画通りに生活できた
　Ｃ－ただ、何となく生活した

令和５年度　新任式・始業式【４月１０日（月）】

７：５０～　８：１５　　生徒登校
※自転車は、２年生の時と同じ場所に置く。
　３年昇降口に行き、新学級を確認する。
　自分のクラスの下駄箱に入れ、２階に上がり、新クラスへ移動する。

８：１５～　８：４０　　出席確認・健康観察
８：４０～　８：５０　　体育館へ移動
９：００～　９：３０　　新任式・始業式
９：３０～　９：４０　　移動
９：５０～１０：３０　　学級活動①　教科書配付、自己紹介等
　　クラス写真・自転車移動等
１０：４０～１１：３０　　〃　②　学級組織作り
１１：４０～１２：００　　帰りの会　下校

※服装：制服

※持ち物　①上ばき　②筆記用具　③教科書を入れるカバン
　　④ぞうきん

給食白衣が個人購入になります。春休みのうちにエプロン・三角巾(バンダナ)または白衣セットを用意しておいてください。エプロンは小学校の時に使ったもので構いません。

○３年生に向けて、先を見通しておこう！
（PTA 資料と同じですがもう一度読み直してみよう。）

①令和５年度進路関係（予定）

月	テスト	進路関係	その他
４月	第１回実力テスト 全国学力学習状況調査		
５月	（修学旅行）		
６月	１学期中間テスト	第１回進路希望調査	
７月	第２回実力テスト	三者面談（進路相談）	
８月		高校体験入学（夏季休業中）	
９月	第３回実力テスト １学期期末テスト		
10 月	第４回実力テスト 第５回実力テスト	第２回進路希望調査 二者面談(生徒・担任)	
11 月	第６回実力テスト	三者面談(私立受験高校決定)	
12 月	学年末テスト		私立高校願書作成
１月	第７回実力テスト	私立高校入試 三者面談(希望者)	茨城県立高校願書作成
２月		茨城県立高校入試　一般入試28日 特色選抜29日	
３月			

②進路希望実現に向けて

生徒一人一人が納得感をもって、主体的に自分の進路を選択していくためには、ご家庭での親子の話合いが大変重要です。学校では、「学年だより」「進路だより」での情報提供、ならびに（生徒と担任との）二者面談および２回の三者面談で、ご家庭そして生徒自身の進路選択をサポートしていきます。心配なこと、不安なことがありましたら、遠慮なく学年職員にご相談ください。

１　高校（高等専門学校、特別支援学校高等部）進学の場合

（１）夏休み前（第１回進路希望調査）の段階で、進学先として検討したい高校名を具体的に挙げる。

→この内容が具体的であればあるほど、７月の三者面談が実のあるものとなり、夏休みの学習のポイントも明確化できます。

→志望校は公立第１志望でも、私立高校を含めて複数考えたいものです。ほとんどの生徒が、併願で私立高校を受験する現状を考えた時、（実際に進学するしないは別として、）夏の高校見学や体験入学に私立高校も含めて参加するのが望ましいです。

（２）夏の高校見学や体験入学は、第１志望だけでなく第２志望など複数の高校に参加してみる。

→比較することで、それぞれの高校のもつ「良さ」が分かる。進路希望調査提出の際には気付かなかった観点（例えば通学時間等）も検討すべき内容であることが実感できます。

（３）１学期末（第２回進路希望調査）の段階で、それまでの実力テストや各教科（１学期）の状況、夏の高校見学や体験入学での見聞・印象、７月の三者面談や（生徒と担任との）二者面談の結果等を参考にして、志望校を具体化する。

→特に、私立高校の受験校は１１月の三者面談で決定となるため、公立高校第１志望であっても十分検討しておく必要があります。

２　就職あるいは専修学校進学の場合

それぞれの進路によって、考慮すべき内容が異なるため、個別に検討する必要がある。

→進級後、学級担任までご相談ください。